

ヘラチョウザメ



学名 : *Polyodon spathula*

チョウザメ目ヘラチョウザメ科ヘラチョウザメ属

サメという名前がつけられているが、海に棲むサメとは別種。海のサメが軟骨魚綱に分類されるが、チョウザメは硬骨魚綱に分類される。ジュラ紀（現在から 1 億 9960 万年～1 億 4550 万年前の時代）の頃から姿形を変えずに存在し続けている、まさに『古代魚』である。

チョウザメの仲間は全長 2m にも成長し、50 年以上生きるといわれている。その中でもヘラチョウザメは吻が非常に長く、特殊な形状を持つ興味深い種類である。
また、その泳ぐ姿から、別名『パドルフィッシュ（潜水艦魚）』とも呼ばれる。

北アメリカが原産で、有名な産地にはミシシッピ川が挙げられるが、現在では原産地での個体数が減り、ワシントン条約の附屬書 II に掲載され、取引が制限されている。

今回、少數ではあるが、当社としては数年ぶりに養殖個体の幼魚が入荷。現在は全長 6 ~ 7 cm ほど。最終的には相応の飼育設備を要するが、アクアリストを惹きつけてやまないその雄姿を是非堪能していただきたい。

